



●セミナー 皮膚病理講座 基礎編 開催されました 於 日本医科大学

連休中にもかかわらず、たくさんの方にご参加いただきました。
準備から運営までご協力いただきました日本医科大学皮膚科の皆様、本当に有り難うございます。



熱気にあふれる、会場内のようすです。



アンケートに寄せられた皆様からのコメント：

- 基本的なこと、なんとなく知っているだけでうやむやにしていることがクリアになった事が多かったので参加してよかったと思います。
- 土曜日は外来があって参加できないので、今回の日祝のスケジュールは良かったです。
- セミナー前にwebやテキストで予習ができたのでよかった。
- 大変勉強になりました。本当にありがとうございます。今まで体系的な皮膚病理の授業を受けたことがなかったので、参加させていただいて本当によかったです。内容もりだくさんでまさに「専門医試験前の知識の整理」にぴったりでした。



休憩時間は絶好の質問タイム。この機会に日頃の疑問を解明ください。

◆研究業績

2007.05.11-12 第23回 日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 ポスター発表

「切除後13年目に腋窩リンパ節転移をきたした側胸部皮下原発悪性線維性組織球腫の経験」
古川洋志、安田聖人、齋藤典子、山本有平、吉田哲憲、伊藤智雄、安齋眞一、木村鉄宣

「下腿に巨大腫瘍を呈した未分化多形細胞肉腫の1例」
岩田基子、東隆一、加倉井真樹、出光俊郎、野首光弘、山田茂樹、内山麻里子、安齋眞一、木村鉄宣

「Eccrine spiradenocarcinomaの1例」
末廣敬祐、鎌田憲明、小林孝志、大出貴士、木村鉄宣、松江弘之

「右えきかの巨大アポクリン線癌と大腸癌の重複癌の1例」
太田正佳、都甲武史、鈴木茂彦、山本育男、富士原正人、木村鉄宣

「皮膚原発粘液腺癌の4例」
古川洋志、堤田新、齋藤亮、関堂充、山本有平、安齋眞一、木村鉄宣

「指尖に生じたHidradenocarcinomaの1例」
津田昌明、梅林芳弘、長門一、輪湖雅彦、西巻啓子、真鍋求、安齋眞一

今後のスケジュール



- 2007.6.30 (土) -7.1(日)
第3回近畿ダーモスコーピー研究会
会場：大日本住友製薬(株)大阪本社7階大ホール
演題：「色素細胞性病変の臨床・病理像と診断の落とし穴」

- **セミナー** 2007.7.15(日)-16(祝)
第6回皮膚病理講座基礎編 大阪会場
会場：大阪市立大学阿倍野キャンパス

- 2007.7.21(土)
第9回京滋難治性皮膚疾患研究会
会場：京都

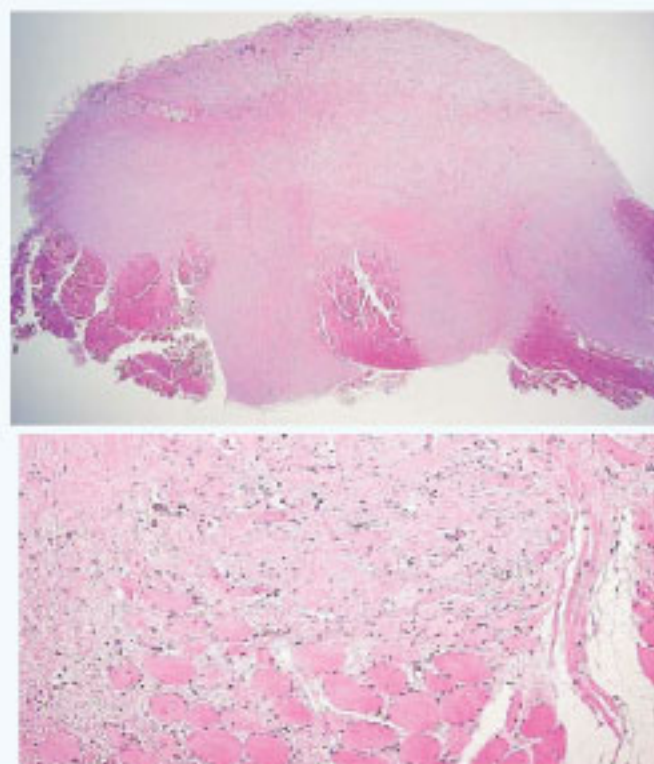
- 2007.8.4(土)
6th Professor Mihm's Dermatopathology in Morioka
会場：ホテルメトロポリタン盛岡

- **セミナー** 2007.9.16(日)-17(祝)
皮膚病理診断学入門
会場：慶應大学医学部 東校舎講堂

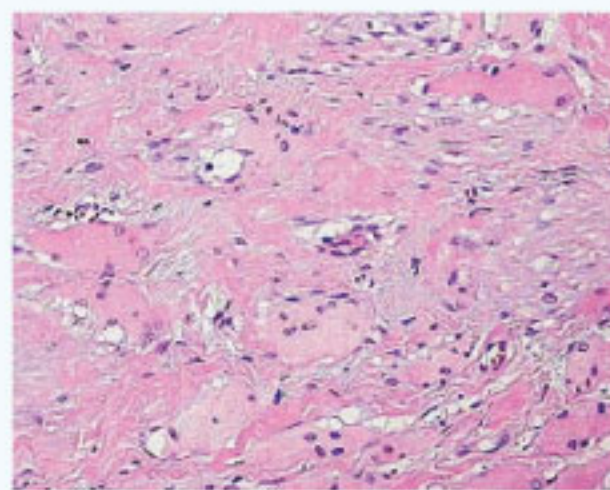
- 2007.9.22(土)-23(日)
第71回日本皮膚科学会東部支部学術大会
会場：ロイトン札幌

今月の症例

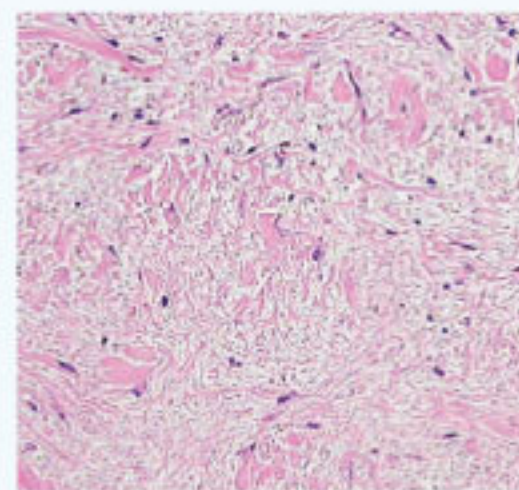
52歳女性 生検部位：右肩部 臨床診断：「右肩部腫瘍」
病理組織診断：Nodular fasciitis, intramuscular



真皮下層から皮下筋層内に結節状の病変がある。



紡錘形の核を有する線維芽細胞が増加し、多核巨細胞も散見される。



膠原線維間にムチン沈着も伴っている。

セミナーのご案内

第6回 皮膚病理講座基礎編 (開催地：大阪)

- 皮膚病理に必要な基礎知識（正常組織、臨床・病理用語）と、各種皮膚疾患の病理組織像を「あたらしい皮膚科学」（清水宏著）に準拠して解説します。
- このセミナーを機会に、「あたらしい皮膚科学」を完全に理解し、把握することをめざします。

受講対象者

- 皮膚科・病理専門医試験受験者
- 皮膚科・病理研修医および専門医
- 皮膚科臨床医

専門医試験前に知識の整理をしたい方に最適です。
「皮膚病理が苦手」「興味があるがどう勉強していいかわからない」「皮膚病理の指導法を知りたい」という皮膚科医と病理医の皆様にも役に立ちます。

● 第6回皮膚病理講座基礎編 大阪会場

2007.7.15(日)-16(祝)
会場：大阪市立大学医学部
 阿倍野キャンパス大講義室
後援：大阪市立大学医学部皮膚科
受講料：32,000円



「あたらしい皮膚科学」販売

「あたらしい皮膚科学」をセミナー参加者に販売します。
参加申込の際にぜひお問い合わせください。
(当日会場での販売はいたしませんのでご注意ください)

6/14までにお申込された場合、早期申込料金28,800円となります

皮膚病理診断学入門

- 各種皮膚疾患の病理組織像を理解します。
- 皮膚病理診断学の3要素、診断基準項目、診断のてがかり、そして鑑別診断を具体的に把握します。
 - 皮膚病理診断の方法「パターン分類とアルゴリズム解析」を理解します。

● 皮膚病理診断学入門

2007.9.16(日)-17(祝)
会場：東京都新宿区信濃町35番地 慶應大学医学部 東校舎講堂
共催：慶應大学医学部
受講料：32,000円

8/15までにお申込された場合、早期申込料金28,800円となります

新着情報はホームページ (www.sapporo-dermpath.com) で随時紹介されます。

札幌皮膚病理研究所

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842
e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: <http://www.sapporo-dermpath.com>

編集担当：佐藤 尚子